

平泉スマートICの整備効果及び利用促進について



1

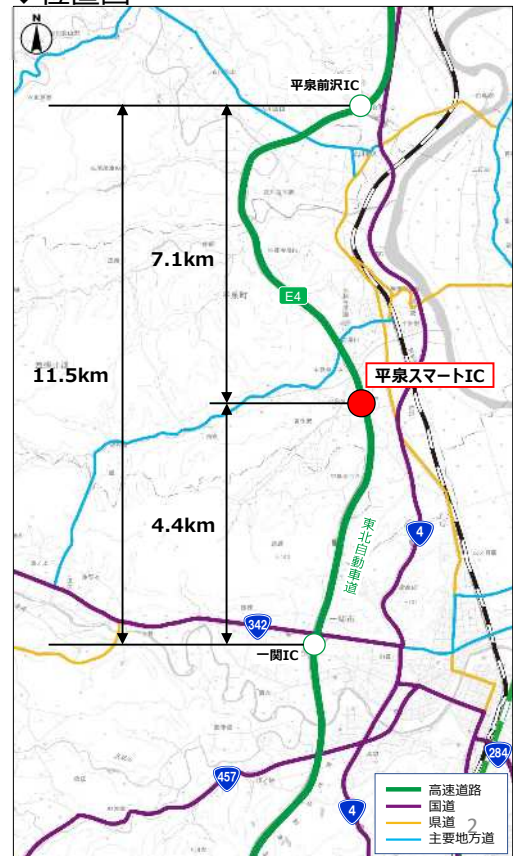
1. 平泉スマートICの概要

◆ 概要



- 開通日時 令和3年12月4日(土)15時
- 接続位置 東北縦貫自動車道 一関IC～平泉前沢IC間
(岩手県西磐井郡平泉町平泉字祇園地内)
- 接続道路 町道 祇園線
- 接続形式 本線直結型
- 利用形態 一旦停止型フルインター形式
- 利用時間 24時間
- 対応車種 ETC車載器を搭載した全車種
- 期待される効果
 - ・ 観光客の利便性向上による観光業の振興
 - ・ 観光期の渋滞緩和
 - ・ 物流の効率化による企業誘致の促進及び地域産業の活性化
 - ・ 居住者の利便性向上

◆ 位置図



2-1.開通後の利用状況と整備効果

◆平泉スマートICの利用状況

- ・累計交通量 約23万台（令和4年12月末まで）
- ・平均利用台数 約600台/日
- ・最多利用台数 1,720台/日（令和4年5月3日 藤原まつり）

◆整備効果

- ・観光客の利便性向上による観光業の振興
平泉スマートICの開通により、高速道路と観光地のアクセス性が向上し、移動時間が短縮
春の藤原まつりの東下り行列の来訪者数はコロナ禍前より増加
- ・観光期の渋滞緩和
観光期に交通が分散し渋滞が緩和
- ・物流の効率化による企業誘致の促進及び地域産業の活性化
平泉スマートIC事業着手のPRにより高田前工業団地の分譲率100%
平泉スマートIC開通による工業団地へのアクセス向上により、輸送時間短縮
冬期や観光ハイシーズンにおける国道4号平泉バイパスの代替路として利用
- ・居住者の利便性向上
平泉町民のICアクセス10分圏人口が拡大
平泉スマートIC開通により、開通前の隣接IC利用が平泉スマートIC利用に変化

3

2-2.利用者アンケート調査

◆利用者アンケート調査概要

- ・目的 平泉スマートIC開通後の利用実態やニーズの把握、整備効果の検証及び今後の利用促進への活用を目的として実施
- ・調査期間 令和4年9月29日（木）～令和4年10月31日（月）
- ・調査場所 平泉スマートICの出入口、町営中尊寺第1駐車場の料金所、町内全戸配布、周辺SA・PA、道の駅平泉、平泉観光協会、建設水道課窓口
- ・回答方法 チラシの一部を切り取りハガキによる回答
チラシの二次元コードを読み取りスマホでWEB回答
- ・回答数 配布数 4,870票
回答 628票
(WEB回答 395票、はがき回答 233票)
回収率 12.9%



▲実施状況写真

4

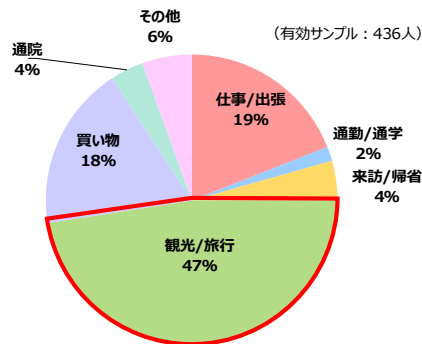
2-3.アンケート調査結果

◆ アンケート調査による主な意見

- ・ 移動時間が短くなった
- ・ 高速道路が利用しやすくなった
- ・ 快適に移動できるようになった
- ・ 環状交差点（ラウンドアバウト）の通り方がわかりづらい
- ・ スマートICへの案内がわかりづらい
- ・ 周辺施設の案内がわかりづらい

◆ 平泉スマートICを利用する際の目的

- ・ 利用の際の目的は約半数が観光・旅行目的となっている。



5

3.利用促進への取り組み状況

◆ PR活動の実施

・ 開通前PR

チラシ作成

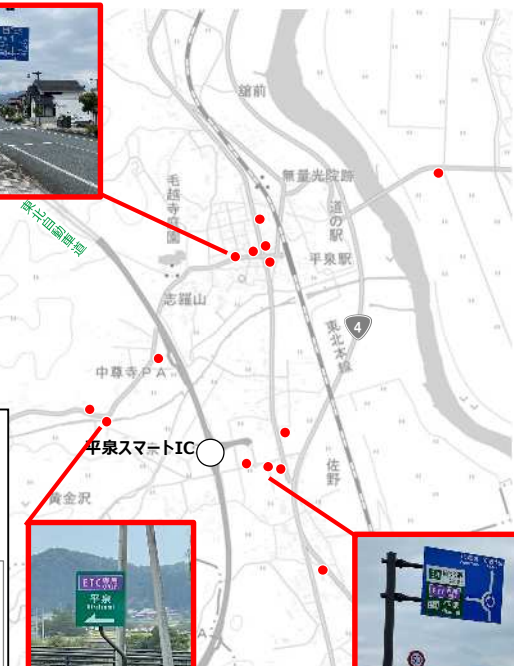


町広報紙

(R3.12月号)



◆ 案内標識の設置（14箇所）



・ 開通後PR

開通式



町HP掲載



町広報紙
(R4.1月号)



6

4. 今後の利用促進方策

◆ 平泉スマートICへの案内拡充

平泉スマートIC利用交通の主要経路や、今後の利用交通量変化等を踏まえて、設置済み案内看板にも留意して、平泉スマートICへの案内拡充を検討

◆ 平泉スマートIC駐車場等の有効活用

GWには平泉スマートIC駐車場を利用した無料シャトルバスの運行
平泉スマートIC駐車場にトイレを整備

アンケート調査結果等も踏まえ、今後も関係機関と連携したスマートICの利用促進方策を検討し、観光等地域産業の活性化、町民の利便性向上を目指す